

## 北海道建築士会道北ブロック協議会及び事業報告書

ブロック名	道北ブロック		
報告者	青年委員会 道北ブロック長 北野 学		
事業名	平成26年度 第1回道北ブロック協議会		
開催日時	平成26年4月19日(土)		
開催場所	名寄市 きたすばる天文台		
参加者数	17名		
参加支部	旭川(3名)・名寄(6名)・宗谷(3名)・北空知(1名)・上富良野(2名)・士別(2名)		
事業内容 問い合わせ先	代表者	高橋 直樹	(勤務先) ㈱高橋組
	TEL01654-2-2347		

### 事 業 内 容

#### A. 道北ブロック協議会

##### ① 青年委員会報告

26年度事業計画、年間スケジュールの確認

##### ② 各支部事業計画

留萌支部 宗谷支部 士別支部 名寄支部 上富良野支部 旭川支部  
北空知支部 富良野支部 計画書提出及び発表

##### ③ 道北ブロック統一事業について

新規事業「地域の宝」を始めます。

いままでの事業「まちあるき」はまだ行っていない支部(上富良野、富良野、留萌)がおわるまで、並行して継続します。

議 事



B. 道北ブロック統一事業

地域の宝 ～名寄の巻～

<プロローグ>

1973年木原秀夫氏の趣味であった天体観測から私財により開設した木原天文台、太陽黒点観測年間306日を記録など多くの観測実績を作る。1992年名寄市へ寄贈し名寄市立天文台として開台、望遠鏡設備を更新。1993年永眠（享年83）。その後も木原氏の意思を継ぐ者たちにより小惑星「Kihara（木原）」が命名・国際天文学連合に登録される。星を活かしたまちづくりをテーマに市民団体が星まつりを開催、北海道大学との研究による相互協定を締結後も木星の観測などの多くの実績を積み2010年なよろ市立天文台「きたすばる」が開台する。現在「星と音楽」をテーマにした施設の充実を図る。

<企画>

青年建築士については、施設見学やプラネタリウムプログラムを通じ、一人の意志や情熱が有志や市民をも巻き込み地域の宝づくりのプロセスを感じてほしい。施設見学時にクイズを出題。順位に応じ景品を用意。

更には「星と音楽」がテーマのこの施設にて建設当初からの熱望されている2階ウッドデッキにて星空を見ながらコンサートができる建築的提案を出してもらおう。

議 事

- 13：30－「きたすばる天文台」現地集合、ブロック協議会理事会
- 14：20－天文台長挨拶、施設見学開始
- 15：30－プラネタリウム「HAYABUSA」放映
- 16：20－夜空観望コンサート実現に向け建築的提案
- 17：20－提案書まとめ



天文台長の佐野氏（左）



施設見学（屋上観測室）

## 提案書

### 第1回道北ブロック事業 地域の宝 ～名寄の巻～

地域の宝みつけた

1973年木原秀夫氏の趣味であった天体観測から私財により開設した木原天文台、太陽黒点観測年間306日を記録など多くの観測実績を作る。1992年名寄市へ寄贈し名寄市立天文台として開台、望遠鏡設備を更新。1993年永眠（享年83）。その後も木原氏の意思を継ぐ者たちにより小惑星「Kihara（木原）」が命名・国際天文学連合に登録される。星を活かしたまちづくりをテーマに市民団体が星まつりを開催、北海道大学との研究による相互協定を締結後も木原の観測などの多くの実績を積み2010年なよろ市立天文台「きたすばる」が開台する。現在「星と音楽」をテーマにした施設の充実を図る。

<プロローグ>

<企画>

青年建築士については、施設見学やプラネタリウムプログラムを通じ、一人の意志や情熱が有志や市民をも巻き込み地域の宝づくりのプロセスを感じてほしい。施設見学時にクイズを出題。順位に応じ景品を用意。更には「星と音楽」がテーマのこの施設にて建設当初からの熱望されている2階ウッドデッキにて星空を見ながらコンサートができる建築的提案を出してもらおう。

**提 案** 4月19日一般社団法人北海道建築士会道北ブロック協議会にて名寄市立天文台「きたすばる」にて視察し、出された要望や諸問題について建築的提案をさせていただきます。

2階ウッドデッキにて星空を見ながらコンサートを実現する為の建築的提案

**虫対策** 光に相当数の虫が集まってくる  
 キャンدلライブとする。虫が少なく星が見える  
 周囲森林を伐採する  
 建物周囲を人口プールや川の様にし水を回す。  
 殺虫灯の設置  
 蚊帳の大きなものを設置  
**真冬の開催**  
 ブラックライトの採用  
 かやぶきで壁を設置  
 下方解放の強烈な仮灯を付け虫をそこへ集めてしまう。  
 低反射ガラスにて囲う  
 プロアー等風にて虫を寄せ付けない

**騒音対策** コテージが近くにあり音が気になる  
 来場者（観客）にコテージを開放する。（条件をつくる）  
 可動式防音、吸音壁を設置

**その他**  
 壁面はペンライトにて対応

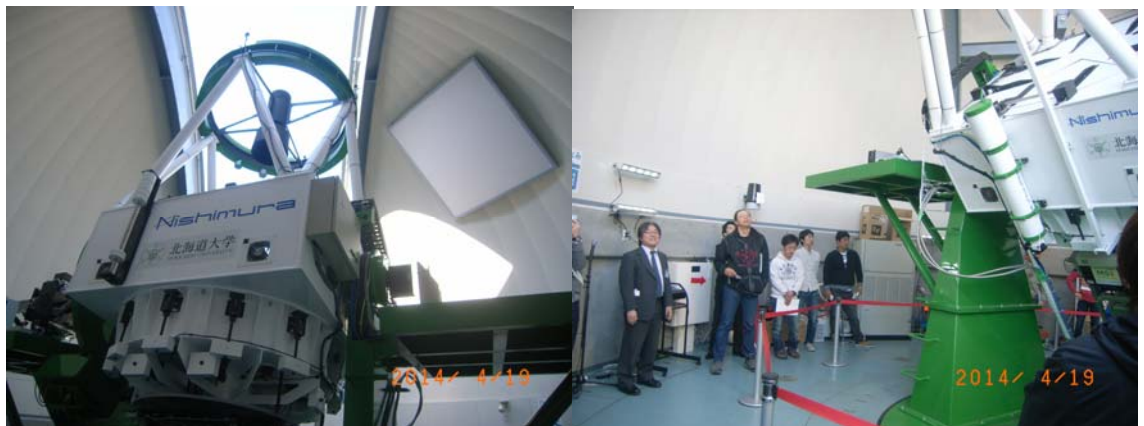
**展示スペースの展示方法提案**

時系列、研究毎に展示、順路形式にして歴史や経過を順序に見てもらう  
 初心者向けに簡単な説明内容にする

以上

地域の宝を拝見し、天文台の歴史や現状を拝見させていただきました。普段はあまり触れない宇宙規模での話に、ドキドキワクワクが止まらない一日となりました。また、最新設備のプラネタリウム放映や展示物にも感動をしました。佐野台長直々に講話頂きましてありがとうございました。今後も素晴らしい地域の宝を維持、発展を祈念しております。

上は後日、天文台に提出した提案書



メイン望遠鏡（口径 1.6m国内第2位）